

会議録様式

審議会名	令和5年度 第1回杉戸町障がい者計画推進懇話会
開催日時	令和5年6月28日(水) 午前10時00分～11時30分
開催場所	杉戸町役場 文書保存庫第1会議室
会議の議題	(1) 杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和4年度実績・令和5年度目標)、及び第5次計画の成果について (2) 第6次杉戸町障がい者福祉計画等の策定について
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 (公開の場合傍聴者数 0人)
	(非公開の場合理由)
出席委員氏名	間宮佐委員 柴田周子委員 稲垣良行委員 星野百合子委員 戸田愛子委員 青木一子委員 中島泉委員 猪股ふじ江委員 岩上洋一委員 田中佳世委員
審議の概要	1 審議事項
	(1) 杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和4年度実績・令和5年度目標)、及び第5次計画の成果について (2) 第6次杉戸町障がい者福祉計画等の策定について
	2 主な意見 (1) 杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和4年度実績・令和5年度目標)、及び第5次計画の成果について  委員) 昨年度、障がい者週間記念事業と宿場まつりの開催日が重なっていた。役場の中でも周知が行き届いていないのではないかと 事務局) できるだけ早く各課に周知していきたいと思ひます。  委員) 障がい者スポーツのPR不足を感じます。障がい者スポーツを楽しむ、また広めるためには、まずは知ってもらふ必要があると思ふ。 事務局) 担当課へ伝えていきたいと思ひます。  委員) とねっとが令和6年度で終了するとのこと。その後がどうなるのか気になります。 事務局) とねっとは、かなり広範囲の市町村間連携で始まったものだが、脱退する市町が多く出てきてしまった。残りの市町で継続していくのは難しいと聞いています。 マイナンバーで医療情報の連携につながるようなシステムの構築など、国の動きにも注視していきたいと思ひます。

委員) 地域生活支援拠点オリバについて。親亡き後の話は、障がいのある子を持つ親にとって重要な問題である。生活支援拠点の職員に具体的な話などを聞くことはできるか。  
事務局) 話を聞くことは可能だと思います。  
親亡き後の問題は喫緊の課題と行政も考えており、国も推進しています。

委員) ボランティア体験の参加者はいるのだが、実際にボランティア団体に入る人はなかなかなくて、会員も高齢化して維持するのが難しい状況になってきている。  
社会情勢もあり、行政や社協だけの問題ではないが、どうにかできないかと思っている。  
社協) ボランティアの会員減少と高齢化は課題となっている。特定の団体の問題ではなく、団体の皆が抱えている問題であり、知恵を出し合いながら考えていきたいと思っている。

委員) 評価や記載方法について。必ずしもA評価がいいということではない。これまで取り組んできたこと、今後何に取り組むべきかをきちんと記載してほしい。  
事務局) ご意見のとおり、記載方法は見直していきたいと思います。

委員) 自主防災組織の人たちが要支援者にどのように対応したらよいか、理解しているのかどうか。  
地域の中で障がい者の理解がなかなか広まっていないと感じることがある。例えば、地域の防災訓練の中で実際に車椅子を押して避難する体験をすとか、実際に障がいのある人を援助してみる訓練ができないのかと思っています。  
社協) 今年度の地区防災訓練に社会福祉協議会のブースが出せないか調整をしています。  
災害ボランティアセンターと、要支援者への配慮について、住民の方に周知したいと提案をしているところです。

## (2) 第6次杉戸町障がい者福祉計画等の策定について

委員) 視覚障がい者や聴覚障がい者へのアンケート回答のための支援は考えていますか。  
事務局) 支援が必要な場合は、福祉課で対応したいと思います。